

実践能力習得訓練コース(障害者向け職場実習型訓練)

問い合わせ

北海道立札幌高等技術専門学院 能力開発総合センター

札幌市東区北27条東16丁目 TEL 011-781-7192 (担当: 障害者職業訓練コーディネーター)

○実践能力習得訓練コースとは

求職中の障害者を対象とし、北海道(北海道立札幌高等技術専門学院: MONOテク札幌)が企業や団体に委託し、実際の職場環境で、就労に必要な知識・技能の習得のため実施する職場実習型の公共職業訓練です。



障害者雇用を考える事業者と、働きたいと希望する障害者の双方を支援します

○実践能力習得訓練コースのメリット

【企業】

- ・業務への適性、求めるスキルの有無を確認出来ます。
- ・訓練生1人につき最大6万円/月の委託料を支払います。(中小企業の場合9万円/月)
- ・特別な準備は不要です。(新入社員に対するOJTを行うイメージです)
- ・訓練期間中の賃金、交通費、食事代の支払いは不要です。
- ・訓練生を訓練終了後に雇用することも可能です。

【訓練生】

- ・自分の業務適性を確認することができます。
- ・訓練期間中は雇用保険給付が延長になる場合があります。
- ・一定の要件を満たした場合職業訓練受講給付金の給付を受けられます。
- ・訓練中も現在利用中の就労移行支援機関の支援を受けられます。

【就労支援機関】

- ・利用者が訓練受講中は施設外支援の対象となります。
- ・実習を実践能力習得訓練コースとして設定することができ、企業開拓の幅が広がります。
- ・雇用された場合、定着支援サービスの対象となります。

○活用事例 ハローワークで広く訓練生を募集します

障害者の採用を希望する企業

- 採用が思うように進まない。
- ・障害者雇用が初めてで不安



《関係機関・対象者への説明》
コースの説明を行い、訓練実施に向け
コーディネートをを行います。

- ・訓練コースの説明
- ・訓練内容・作業環境の確認
- ・訓練計画(日程・内容等)の企画



【訓練生募集】・ハローワークに願書提出
【選考】

- ・面接試験の実施(事業者・学院)

【訓練実施】

- ・訓練中は学院担当者や就労移行支援機関
等が支援



訓練修了

支援施設の実習としても活用できます！！

実践能力習得訓練コース もっと知ってもらうためのQ&A

- Q1 障害者の就労支援の制度いろいろ有りますがどう違うのですか？
A1 実践能力習得訓練コースは厚生労働省の障害者対象の委託訓練で、企業等での実習を通じて即戦力となる知識や技能を身につける訓練です。
障害者は当該業務への適性を確認することができ、ミスマッチを防ぐことができます。
- Q2 実践能力習得訓練コース訓練は初めてで不安です。
A2 ハローワーク・就労移行支援事業所等関係機関と連携を図りながら、札幌高等技術専門学院が全力でサポートし進めていきます。

○訓練実施事例

訓練科名	対象	訓練内容
販売実践科	知的、精神、身体障害	スーパーでの惣菜づくり、品出し等小売り業の実務の基本を習得
総合事務実践科	知的、精神、身体障害	事務作業全般の基本を習得
データ処理科	知的、精神、身体障害	データ入力・チェックなどの事務処理に必要な技術の習得
食品製造科	知的、精神、身体障害	食品工場での食品製造業務の基本を習得
事務アシスタント科	知的、精神、身体障害	総務事務・経理事務補助訓練を通じて卸売業事務の基本を習得



MONOテク (道立高等技術専門学院)
イメージキャラクター モノテクカー



ハロートレーニング(公共職業訓練)
イメージキャラクター ハロトレくん